

令和5年度の重点課題

- 全体
男子・女子共に「立ち幅跳び」の記録が県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 男子
「20mシャトルラン」が全国平均値との開きが大きく、持久力に課題がある。
- 女子
「ボール投げ」の記録が県平均値かつ全国平均値を下回っており、「投力」に課題がある。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

- 体育科の授業において、準備運動の内容を精選してモデルを作成し、単元のねらいに即した準備運動を行った。
- 瞬発力を高める活動として「縄跳びカード」を活用し、目標をもって縄跳びに取り組ませた。
- 授業展開や場の設定を工夫し、運動量を確保した。
- 「ロング昼休憩」や運動委員会主催のイベントを継続して行い、楽しみながら運動する時間を設けた。
- 規則正しい生活により心身の健全な発達を目指して、「ゼロの日」「ストップ9」等のノーメディアで過ごす日を設定した。
- 持久力を高める活動として「GOGOタイム」を実施した。また、自由に持久走の練習をする時間を設けた。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.20	19.78	29.17	42.07	51.27	9.98	142.13	19.11	49.29	第5学年	15.48	20.21	35.65	42.96	48.17	10.02	144.65	13.73	56.02

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.20	19.78	29.17	42.07	51.27	9.98	142.13	19.11	49.29	第5学年	15.48	20.21	35.65	42.96	48.17	10.02	144.65	13.73	56.02

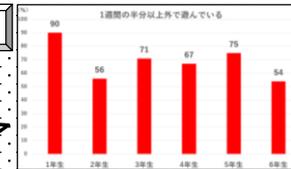
県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	第5学年	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

学校独自の意識調査

○1週間の半分以上外に出て遊んでいますか？
【学校全体】
肯定的回答：69%
否定的回答：31%



重点課題

情意面での課題

- 学校独自の意識調査「1週間の半分以上外で遊んでいますか」に対して全校児童の肯定的回答の割合が73%で、80%を下回っている。
- 高学年に、外遊びをしない児童の固定化が見られる。

体力面での課題

- 男子
・「握力」、「長座体前屈」、「50m走」、「立ち幅跳び」、「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 女子
・「握力」、「長座体前屈」、「50m走」が県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 全体
・「握力」、「長座体前屈」、「50m走」は男女ともに県平均値かつ全国平均値を下回っている。

令和7年度の
重点目標値

- 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることが「ややきらい」「きらい」と答える児童の割合を5%以下にする。
- 外遊びを奨励し、学校アンケート「積極的に外で遊んでいる」児童の割合を80%以上にする。
- 「握力」、「長座体前屈」、「50m走」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 総合評価D及びEの児童の割合を全体の30%未満にする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 年間通して、準備運動(10分～15分)の中に、単元の運動特性に合った運動遊びを取り入れる。
- 体育科の授業で、最低25分は運動時間を確保する。
- 運動が苦手な児童も意欲的に取り組めるような運動の場や教材の工夫を行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- 運動委員を中心に、運動が苦手な子でも楽しめるイベントを企画・実施する。
- 校内研修等を通して、体育科の授業改善に取り組む。
- ロング昼休憩などを通して、積極的に外で遊ぶよう働きかける。